

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

討議年月日: 令和7年2月14日

公表: 令和7年3月20日

放課後等デイサービス ぱすてる

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|---------|----|--|----|-----|--|---|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | 9 | | <ul style="list-style-type: none"> ・パーテーション等で空間を分けている ・パーテーションで余暇と作業場を区切りスペースを確保して | 机が足りない事等が緩和され、環境が整ったので今後も継続していく |
| | 2 | 職員の配置数は適切である | 8 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフの適正が活かせる配置をしている ・時々、利用者に対して職員が足りないと感じる事がある ・当日の欠員が出ると不安なことがあるが、紹介や求人サイトを使いスタッフの募集を行っている。 | 最低人員はいるが、外出等の活動により人を配置出来るようあらかじめ出勤できそうな職員に相談するようにしていく |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている | 8 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・入口に段差あり・階段があるが手すりがある ・上り下りが不安な方には寄り添っている ・視覚的配慮を取り入れている | 設備等を日々の中で確認しながら、安全面に気をつけていく |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している | 9 | | <ul style="list-style-type: none"> ・日々の中で支援の振り返りをしている ・毎日ミーティングをして、情報共有をしている ・月一回の職員会議だけでなく、毎日のミーティングを欠かさずに行っている。 | |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | 9 | | <ul style="list-style-type: none"> ・児童センターに地域交流に行ったり、ホームページの改善をした ・評価表結果を共有し改善案を話し合っている ・保護者向けアン | |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している | 9 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページで公開している | |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | 3 | 6 | <ul style="list-style-type: none"> ・必要があれば改善したいと思う | 必要であれば実施していきたい |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | 9 | | <ul style="list-style-type: none"> ・研修案内を回覧している。研修に行った人から報告書や会議等で内容を周知する機会を作っている ・年間研修計画の他、必要に応じて、内・外研修を提案している ・研修案内や職員会議などを行っており | |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している | 9 | | <ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントを丁寧にとり、細かい内容の集約や家庭等の情報を聞き取っている ・日々の引継ぎや面談等、コミュニケーションをとっている ・保護者への説明も行いスタッフ間でも十 | 今後も丁寧なモニタリングや面談等をしながらか作成していく |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している | 9 | | <ul style="list-style-type: none"> ・写真やマカトンなど、利用者により配慮している ・標準化されたアセスメントシートを使用している | 個々に応じた障害特性を踏まえ考えていこうと思う |

| | | | | | |
|----------|--------------------------------|---|---|--|--------------------|
| 適切な支援の提供 | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っている | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・ミーティング等で話し合っている ・会議やミーティングで提案し合っている ・リーダーを基に一日の流れや活動内容を周知している | |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・祝日、長期休暇など行事を取り入れ工夫している ・各スタッフが提案したものをできる限り取り入れている ・その日の天候や状態にもよるが、公園や近くの神社まで散歩をすることがある | |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・季節感のある内容などを設定している ・支援時間によって、プログラムを決めている ・長期休暇では外出などを行い課題に向き合っている | |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・作業やおやつ作り等を通して計画を作成している ・日々のスケジュールの中に、個別、集団活動を実施し、個々の課題を支援している ・おやつ作りを集団で行ったり、作業で個別の課題に取り組 | |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・必ず打ち合わせをして支援内容、配慮点、体調面等確認している ・ミーティングは重要視している ・前日までの特記事項や気になる点などについて毎日打ち合 | |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | 8 | 1 <ul style="list-style-type: none"> ・当日中は難しい。・当日に共有したり、翌日のミーティングで振り返りをしている ・時間が合わない場合は電話などでできるだけ早くするようにしている ・必要なことは管理者に報告するようにしている。 ・当日あったできごとは直ぐにスタッフ間で周知するようにしている | 電話連絡等で振り返れるようにしていく |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・支援内容に沿った関わり方等をしているか、検討している ・記録マニュアルを周知している ・記録の書き方マニュアルなどを参照にし、正しく書けるよう努めている | |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・到達しているもしくは目標を変えた方が状況により好ましい方は見直している ・1, 3, 6ヶ月で支援の振り返りをしている ・計画に落とし込んでいる ・必要であれば途中で計画を変更するなどし、定期的にモニタリングを行っている | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・固定化しないように時々見直ししたりしている ・ガイドラインに基づき、利用者の特性にも配慮した支援を | | |

| | | | | | | |
|--------------|---|---|---|--|---|---|
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | 9 | | <ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者が主に出席している。今後は参加できる人も増やしたい ・基本的に児発管が | |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている | 9 | | <ul style="list-style-type: none"> ・トラブル発生時は迅速に連絡をとりあい情報共有している ・先生とのコミュニケーションも大事にして、情報共有しやすくしている ・学校により月間スケジュールのコピーをもらっている。必要であれば、学校等の会 | |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている | 7 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・対象がない・受け入れられる場合は検討したい | 受け入れる場合は整えたい |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている | 8 | | <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所から情報をもらい努めている ・保護者や相談員から聞き取るようにしている | 今後も相談員や親からの情報を集めて支援に反映していく |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している | 9 | | <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所に伝えたり、移行先の事業所と会議をしている ・卒業までの支援状況など情報提供している ・同じ法人に相談支援事業があることや、就労支援があることから放課後等デイサービスの利用終 | |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | 9 | | <ul style="list-style-type: none"> ・研修案内などは来ているが、日付が合わず参加ができていないため、日程を調整したりし、参加できるように努めたい。 ・なるべく行くよう努めたい ・対応に困った時や連絡が必要と思う時に相談しようとしている | なるべく参加していきたい |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある | 7 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・児童館へ行ったりはあるが、一緒に活動するのは難しく感じる。 ・長期休暇時などは児童センターや公園に行き、地域の方とふれあう機会を設けた ・学校休業日などに交流できるようにしている ・長期休暇などで児童館を利用することがある | 長期休暇時や祝日に児童センターや展示会等への外出をしたが、利用者様の体調や職員体制も考慮しながら機会をつくっていく |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している | 9 | | <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に参加している ・積極的に参加している ・参加していないスタッフには内容周知が必要に応じてされ | |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | 9 | | <ul style="list-style-type: none"> ・面談をしたり、送迎時に確認している ・コミュニケーションをとるよう努めている ・送迎時に状況説明をしている | なかなか会えない保護者様には電話等で共通理解に努めていく |
| 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている | 9 | | <ul style="list-style-type: none"> ・特定の人材のみ行っている。今後は行える人材を増やすために育成したい ・必要があれば行っている ・面談を通して家での対応力について確認している。電話などで相談があれば助言をしている | 内部研修等で制度や保護者支援のスキルアップをしていく | |

| | | | | | |
|------------|----|--|---|--|--|
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・契約時や見学に来た際に行っている ・契約時、面談、日々の引き継ぎの時に説明している ・保護者から再度聞かれた際も説明ができるようにしている | |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・日々の送迎時や連絡帳、電話等で行っている ・悩んでいることを引き出したり、相談があればアドバイス等している ・支援中に取り入れることができれば取り入れたりして、少し | |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・同じ学校の利用者同士以外は分からない ・保護者会はないが、年に一回事業所説明会で、保護者交流の場をつくっている。今後は保護者同士のつながりがもてる機会を違う形式で作るうとも思う ・年一回、交流する場を作っている ・保護者交流の場が設定されている | 説明会実施時に、交流の場を設けた。今後は年度に1回でなく、ざっくばらんに話せる交流の機会を増やしたい |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・怪我や、連絡ミス、忘れもの等があった際は、すぐに連絡して対応している ・苦情、窓口、解決責任者を配置している。苦情にならないように対応している ・他スタッフに周知をすぐに行ったり、保護者から頂いた内容に対し、事実や原因を明確にして伝えたり | |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳や送迎時に口答で発信している ・イベントがあればその都度発信しているが、定期的ではない ・会報の発行は行っていないが、当日の活動は保護者に伝えている。また、お祭りに行くときなどは予め伝えている | 今後もイベント等は口頭や案内を配布していく |
| | 35 | 個人情報に十分注意している | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・十分注意している ・鍵付き書筒等で保管するなどしている ・シュレッダーなどを活用し、個人情報の漏洩を防いでいる | |
| | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・手話や視覚的配慮をした内容に努めている ・相手によって伝え方など配慮している ・保護者の意見を活動に取り入れつつ、本人にわかりやすい | |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・行事ではないが、地域の福祉センターや地区内の懇談会に参加して意見交換している ・行事はないが散歩などで関わったりしている ・地域と触れ合える | 地域の懇談会に参加している。意見交換しながら地域に根差した事業運営につなげたい |

| | | | | | |
|---------|----|--|---|--|-----------------------------------|
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・職員会議等で周知するようにしている ・スタッフへ周知はしている。保護者への周知ができていないので周知していく ・職員会議で周知している | 事業所説明会等で各マニュアルの策定について知らせていきたい |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・毎日利用ではないので、全員はできていないため、できるようにしていきたい。 ・火災含め訓練に参加している ・計画的に行っている ・避難訓練として避難場所まで行くことがある | |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・県や市主催の研修に参加できない時は、参加した者から報告をうけている ・法人、事業所の研修をやったり、外部研修へ参加したりしている | 研修に行った職員から、会議等で報告を受けながらスキルアップしていく |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・丁寧に説明したうえで記載している ・具体的な対応について計画に記載している ・身体拘束の同意書を保護者に説明している | |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者に聞き取りながら配慮している ・おやつ提供時に特に配慮している ・食品の配慮をおこなっている | アレルギーでない利用者様も体調により配慮している |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・所内であった内容等を会議等で振り返ったり事例検討をして共有している ・事故防止のために共有している ・すぐに見返すことができるようになってい | |